

山行番 NO. 1662-2
日時 2015. 11. 01 (日) 晴
山域 大月・岩殿山 (634m)
コース 起床5:30-三条の湯発6:23-後山川林道-片倉沢ゲート8:04-岩殿山登山開始
9:28-岩殿山頂上10:07-駐車場10:45-都留・芭蕉月待の湯11:45~13:
30-下土狩15:30
標高差 上り=市営駐車場約400m~岩殿山634m=約234m
下り= "
参加者 CL後藤、室伏、沖、秋山、勝又陽、小松、峰田、浜道、土屋=9名

岩殿山は、階段の山だった

5:30起床。昨夜は、19:30に寝てしまった。「爆睡だった」。朝食は6時前。食事は美味しかった。Aさんにタマゴを貰った。昨夜、あまり食べなかったので、沢山食べた。トイレは、洋式で快適。

天気は快晴だった。小屋周辺の紅葉は見事。出発準備をして小屋外で記念写真。



小屋発。三条沢を渡る。昔、ここに泊まった時、この沢でアマゴを釣って「仲間に食べて貰ったことを思い出した」。沢脇にテン場があり、3~4張テントがあった。

三条沢に付けられた道を下る。沢までかなりの急傾斜で、落ちたら、タダでは済まない。しかし、手入れは随分良かった。青岩谷の橋を渡れば後山川林道に出た。

ここから林道をブラブラ下る。結構長い。標高差も小屋から駐車場まで450mあるから、上りは大変だ。「荷物のない若い男女・釣りカップを着た自転車人・登山の自転車人・馬鹿にノンビリ歩く単独のオジサン・何故かハンカチでマスクをしたオバサンと連れのおジサン」などと、すれ違った。

片倉沢駐車場着。車のエンジンを掛けると、排気音がオカシイ。「ボコボコボコ」と異音を発している。そもそも老朽か林道でぶつけたか不明。いずれにしても、修理は必要だろう。

林道から、青梅街道に出る所は、「お祭り」という、面白い地名。ここを通過し、先のトイレを利用する。何故か駐車場はイッパイだった。

奥多摩湖を渡り、再び R139 を南下。そして、あの「感動的な松姫トンネル」を潜る。何故、感動的なのか不明な方は、是非、一度訪れて下さい。写真は、K ちゃんが、必死に撮ってくれた。(笑い) しかし、これは素晴らしいトンネルだ。



岩殿山東登山道下の大月市駐車場に駐車し、登山開始。人気がある山らしく、多くの登山者が上っている。ただ、最初から階段が続く。グングン上って行くと、背後に富士山が顔を出した。

途中で「稚児落し」に行こうと、トラバース道に入ったが、上り返しがあって、時間が掛かるので中止し、再び、頂上を目指す。

最後の階段を上れば展望の良い頂上。ただ、本来の頂上はまだ先。そこまで足を伸ばさず。看板には元々、城があった所で本丸跡とあった。



結局、「稚児落とし」は行けなかったなので、往復登山で終わった。時間がないので、温泉に向かう。途中で昼食を購入。温泉は、都留市・芭蕉月待ちの湯。午前中から、温泉利用の余裕。

ここは、JAF 割引利用で640ー。空いていて、食料持ち込みOKなので良かった。泉質は、ちょっとアルカリ系。休憩場の奥では、すでに宴会状態のグループもあった。

早めに帰着。都留 IC は、改善され下りも乗れた。「**珍しく反省会なしで解散**」。二日間、楽しい山旅だった。皆様には感謝・多謝です。

おわり

参加者ひとこと（到着順）

沖 「恐るべし。水だけ持って登って本当によかった」

小松 「登山者の多さに驚き！展望、イベントそれとも階段上り？ 長い階段お疲れさまでした」

秋山 「せっかくなので、次回は稚児落としを歩きましょう」

勝又陽 「歩荷トレーニングするには手頃な山ですね」

浜道 「「どんな岩場か楽しみにしていましたが、岩場が崩壊の為行けなくなっていました。残念」

